

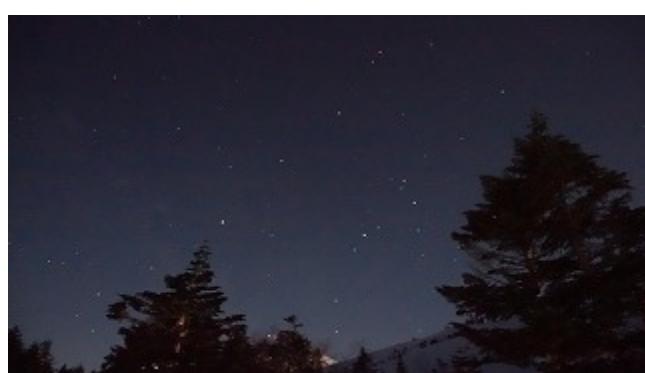


2017年3月11日(土)・12日(日) 天狗岳(2646m:北八ヶ岳)二日目

Report by Kumamoto



二日目は黒百合ヒュッテを出発し中山峠から東天狗(2640m)から西天狗(2646m)の山頂に立ち、東天狗との鞍部まで下り、東天狗の中腹を左から巻いて天狗の奥庭から黒百合ヒュッテに戻り、昼食を取って奥蓼科登山口の渋の湯へ下り、渋御殿湯で入浴・休憩する予定。



3月12日(日) 二日目 4時起床し4時半に外に出てみる。

満天の星空に、満月が輝いており、今日も快晴で絶好の登山が期待できそうだ。



安部さんが淹れてくれたモーニングコーヒーを頂く。 良い香りに目が覚めた。



5:30 はまだ日の出（6:00）前であるが、東の空は明るくなってきた。

小屋入口の温度計はマイナス17度だったが思ったほど体感温度は寒くない。



6時朝食。イワシの甘露煮、生卵、味噌汁、海苔、漬物等で、10分で腹を満たした。

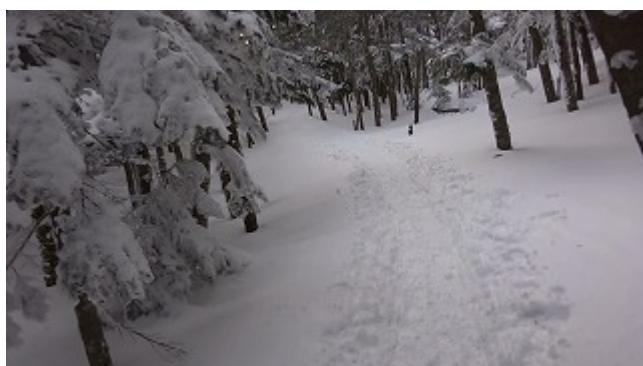


例によって、朝一から人騒がせおじさんが、俺のアイゼンがないだの、カメラを忘れた等があったが、

6:50 黒百合ヒュッテの前で、今回初めての集合写真を撮り、軽くストレッチを行って出発する。



6:57 黒百合ヒュッテを後にし、中山峠に向かう。



樹氷群の中を快適に歩く。



5分ほど歩くと前方が開け、中山峠(2410m)に出る。前方正面に東天狗の最初の岩稜ピークが見える。



合成写真



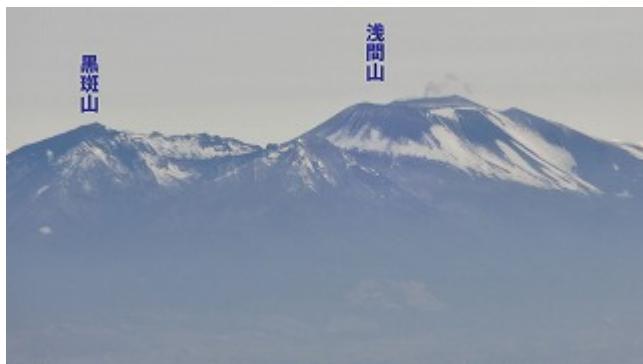
中山峠からイヨイヨ急登が始まる。



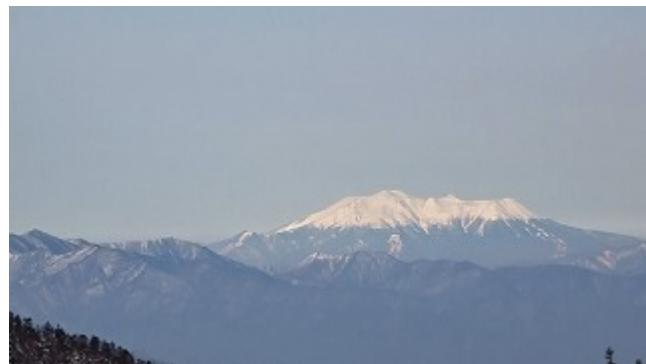
急登を詰めると平坦な展望に良いところに出る。ここが天狗の奥庭の端で、
ここからの展望が良く、正面左が東天狗（山頂は見えない）と右が西天狗だ。（7:12）



北アルプスの大展望に感激



噴煙を上げ活発な浅間山



一際雄大な木曾御嶽山



中山峠から見えた最初の岩稜のピークだ。(7:22) まだ山頂は遠い！



次のピークを目指すと、長蛇の列だ。

我々も尾根の急登に取り付く



7:45 西天狗の山頂が眼の高さになった。

東天狗の第二ピークを目指す。





8:00 第二ピークを越えて



最後の東天狗山頂への登り



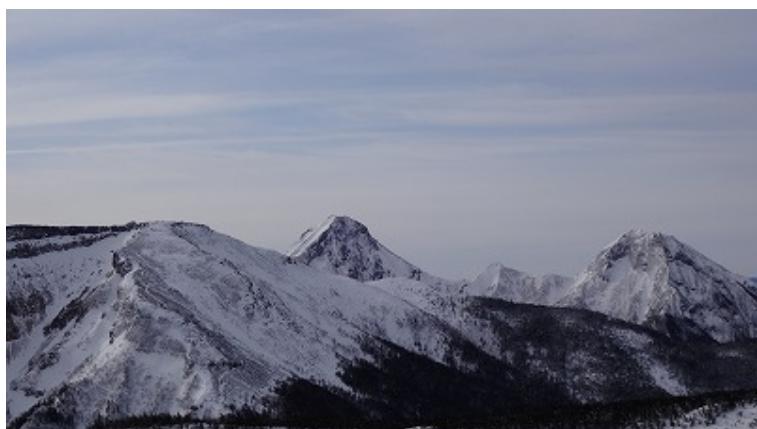
8:07 東天狗山頂（2640m）に到着。



西天狗・北アルプスをバックに東天狗山頂で記念写真



中央アルプスの展望 (8:10)



東天狗山頂から見た南ハケ岳



これから登る西天狗



東天狗を下って鞍部に出る。(8:20)



西天狗山頂を目指して・・東天狗の男性的な露岩した荒々しさに対し、西天狗は女性的な優しさだ。



西天狗山頂（2646m）に8:34立つ



西天狗から南ハケ岳、奥秩父山塊を眺め下りに入る



東天狗との鞍部に下りると、太陽の周りに珍しい虹が見られたが、これが「ハロ現象」であった。

鞍部からは東天狗の中腹を左から巻いて行く。



東天狗中腹を巻いて行くと下方に「天狗の奥庭」が見えてきた。(9:10)



「天狗の奥庭」に9:20 到着した



9:40 最後の展望を楽しみながら天狗の奥庭を縦断する。



眼下に黒百合ヒュッテが見えてきた。直下降で下り 9:45 ヒュッテに到着した。

当初計画ではこのヒュッテで昼食を取ってから渋の湯に下り、温泉入浴して帰路に立つ予定であったが、1時間スタートを早めたため、9:45では昼食は早すぎ、渋御殿湯で昼食を取ろうと、確認の電話を入れたところ、渋御殿湯の昼食は予約者のみとの事でこれも諦めざるを得ず。11:35のバスで茅野駅に向かうことにして変更した。 小屋にデポしていた荷物を回収しパッキングし直し、下山する。



10:05 ヒュッテ前で集合写真を撮り（合成）奥蓼科登山口渋の湯に向かって下山開始する。



10:45 に八方台への分岐で小休止を取ったのみで、飛ばしに飛ばして下山した。



11:35 に渋の湯に全員が無事戻ってきた。バス発車まで 20 分あり、
アイゼン、ピッケル、ストック等の処理をする。



11:35 発のバスで茅野駅に向かう。

丁度 1 時間で茅野駅に着き、帰りの特急で 8 名まとまって指定が取れるかトライしたが、
駄目で結局自由席で帰ることにし、日帰り温泉にタクシー 2 台に分乗して駆けつけた。



約 10 分で玉宮温泉「望岳の湯」に到着。 湯船からハケ岳の全峰が見渡せる。

この温泉は以前、旧 SMOJ の窪田夫妻、並木夫妻にバッタリ遭遇し、
以後のクマさん会では、茅野での定番温泉となっている。



温泉入浴で二日間の汗を洗い流し、サッパリして瓶ビールで二日間の成果に乾杯し、遅い食事を取って、茅野駅に戻る。 なお、中島さんが手にしているのは、富士山五合目佐藤小屋で男性 3 名にあげたバレンタインデーのホワイトデープレゼントに「有難う」でした。

予定より一本早い 15:18 のあすさ 22 号に乗ったが、結構乗車率が高く、全員バラバラ席で帰路に着く。二日間、快晴に恵まれ風がなく暖かで、東天狗、西天狗からの 360 度の大展望を満喫した雪山山行でした。